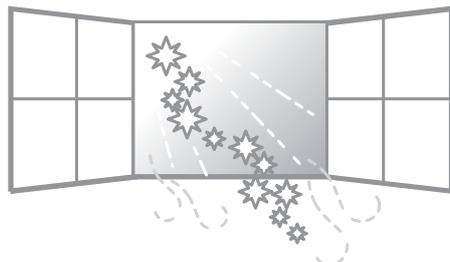


「困った子」は、困っている」

人権の窓を開けて、優しい陽の光と、さわやかな風を感じてください



「鬼の子守唄」という詩か。童謡の「サッチャン」で有名な阪田寛夫さんの作品です。

「鬼ヶ島の鬼の子は／やっぱり夜ふけに泣くのです／こわいよ かあちゃん 桃太郎がきたよ／はちまきしめてのぼりもたてて／ガッパ ガッパ／海からきたよ／ねんねだよ ぼうや／桃太郎も ねんねだよ／西の空まっくろけ／ガッパ ガッパ／こんやはさむい／鬼ヶ島の鬼の子は／やっぱり 夜ふけに泣くのです」

ものごとは、一方からだけでなく、さまざまな角度から見してみないと、いつの間にか偏ってしまい、疑問すら感じなくなります。

今 年度から、全国におよそ三万数千もある公立小中学校で「特別支援教育」が本格的にスタートしました。通常の学級で、知的な遅れはないのに、いくら練習してもすらすら文字が読めなかったり、書けなかったりする子ども。集力が持続せず、座って学習に取り組めない子ども。また、友だちとのかかわ

りが苦手で、コミュニケーションがうまくとれない、いわゆる「すぐにキレル」子どもなど、これまで「困った子」と言われていた子どもたちが、実は「困っている子」なのだということが分かってきました。本当はみんなと同じように分かりたい、学びたいと思っているのですが、さまざまな要因（主に発達障がい）によって、自分でコントロールすることが困難なのです。こういった子どもたちは、一見「困った子」に思えますが、本当は本人が一番「困っている」のです。

宮島小学校 教諭 菅生哲二
(通級指導教室担当)



特

別支援教育は始まったばかり。周囲の大人がちょっとと見方を変えるだけでも、彼ら、彼女らにとって家庭や学校はもっと居心地のよい場所、学びやすい場所になるはず。

なんたんミュージアム

—南丹市立園部中学校—



岩崎 晴美さん(2年)



奥戸 裕満さん(3年)



山内 保幸さん(1年)



田中 萌さん(2年)



谷村 友優さん(3年)



田井 佑奈さん(1年)